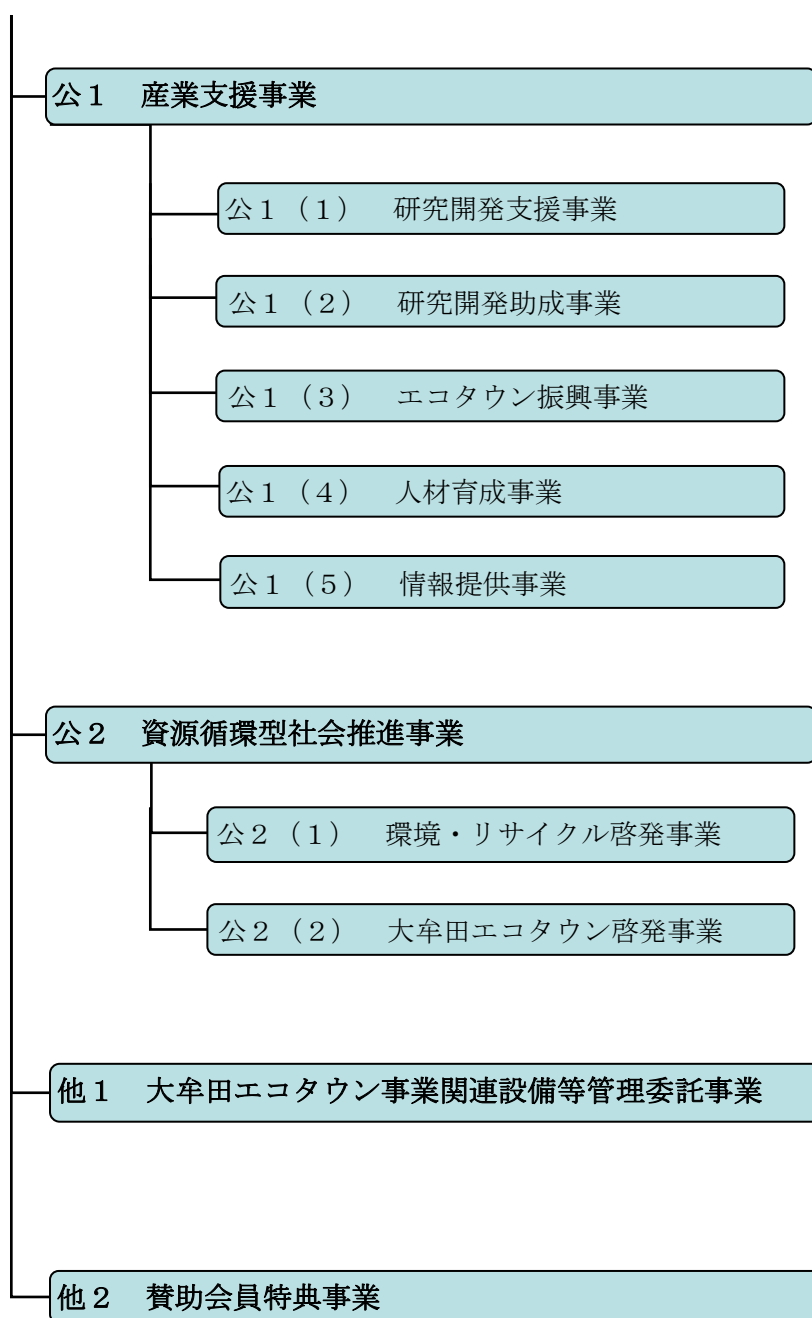


平成30年度事業計画

環境・リサイクル産業をはじめとした新産業の創出のための諸事業を総合的かつ効率的に推進し、地域企業の競争力強化や新産業の創出のための新製品、新技術開発や技術課題解決に向けた相談対応、共同研究コーディネート等の産業支援に取り組み、大牟田市における産業の振興を目指します。

事業体系

大牟田市地域活性化センター



事業計画

公1 産業支援事業 …… (事業費 19,230千円)

公1-(1) 研究開発支援事業 (事業費 13,500千円)

地域の企業の新たな事業展開、産学連携による共同研究開発及び販路拡大等を支援するため、技術アドバイザー、産学連携コーディネーター及び取引拡大アドバイザーを配置し支援する。

①技術アドバイザー支援事業 (事業費 3,500千円)

地域企業の新たな事業展開を目的に、技術アドバイザーによる企業訪問を実施し、技術課題解決に向けた相談支援を行うとともに、研究開発に関する補助制度の紹介や補助事業の採択に向け支援する。

②産学連携コーディネーター支援事業 (事業費 3,000千円)

産学連携共同研究開発を目的に、産学連携コーディネーターによる企業訪問を実施するとともに、新技術、新製品開発のための最適な産学官連携共同研究体制の構築等を支援する。

③取引拡大アドバイザー支援事業 (事業費 7,000千円)

地域企業の販路拡大を目的に、取引拡大アドバイザーによる企業訪問を実施し、受発注情報・製品情報等のデータベース化を図り、蓄積データを活用した取引先の紹介や斡旋等を行い、さらに新製品・新商品の開発や知的財産権の取得等を支援する。

④産学官連環交流会の開催 (事業費 331千円…①の内数)

地域企業の技術革新等の進展を目的に、学術研究機関によるシーズ発表や企業による産学連携の取組みの事例発表等を行う。

公1-(2) 研究開発助成事業 (事業費 1,536千円)

地域企業の振興を目的に、技術開発・研究開発を進める企業の掘り起こしを行い、市及び当財団の助成事業の実施と国等の助成事業採択を目指した支援を行う。

①地域活性化センター技術開発助成事業 (事業費 1,536千円)

- ・技術開発助成金 1,000千円×1件
- ・調査研究助成金 500千円×1件

②助成金申請支援事業

- ・国、県等が実施する各種助成事業に対し、周知を図るとともに申請支援を行う。

③大牟田市助成金採択支援事業

- ・大牟田市が実施する「大牟田市ものづくり企業技術開発支援事業(助成金上限3,000千円×3件)」の広報、申請受付、審査、進捗確認などの事業運営に対し助勢する。

公1-(3) エコタウン振興事業 (事業費 0千円)

エコタウン振興を目的に、技術開発事業等を総合的にかつ効率的に推進すること、地域の活性化に資すること等が認められる案件に対し補助金を交付する。このほか、大牟田エコタウン及びその周辺地域の環境保全に資する事業を実施する。

実施に当たっては、「エコタウン振興基金」(特定資産:40,000千円)を活用する。

(参考) 公益財団法人大牟田市地域活性化センターエコタウン振興基金運営要綱に規定する基金充当限度額

・環境リサイクルに関する「技術開発事業」	10,000千円
・資源循環型社会の推進に関する「調査研究事業」	1,000千円
・環境保全に関する「エコタウンの振興に資する事業」	10,000千円

公1-(4) 人材育成事業 (事業費 0千円)

地域企業や研究者等の技術向上、人材育成等を目的に、大牟田市、大牟田商工会議所、有明工業高等専門学校、福岡大学、帝京大学福岡医療技術学部及び関係機関等と連携して、各種事業を共催する。

- ・ISO 内部監査員養成講座、品質管理セミナー、経済セミナー、技術開発・新事業等支援制度説明会、環境リサイクルビジネスセミナー 等

公1-(5) 情報提供事業 (事業費 1,597千円)

地域企業の支援及びPRを目的に、以下の取組みを行う。また、各種情報を取得し提供するために、九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIPE)等に加入する。

①「財団だより」の発行 (各1回/年:企業向け、市民向け)

当財団が実施した研究開発支援事業や助成事業等の各種事業を取りまとめ、企業に向けて情報発信する。また、市民向けにイベント概要等を情報発信する。

②「元気企業だより」の発行 (5社/年)

地域社会の担い手として大きな役割を果たしている団体、素晴らしい又はユニークな技術、人材、アイデアを持った団体や地域経済の活性化に向けて頑張っている団体などを広く市民等へPRする。

③ホームページによる情報提供 (随時)

「環境リサイクルe情報おおむた」、「活性化センターHP」を随時更新し、エコタウン内の公的事業所の情報、エコサックセンター研究室の入居情報、各種イベント情報等を提供する。

④地域企業等のPR

各種商談会やテクノフェア等において、地域企業等を紹介する。

公2 資源循環型社会推進事業 …… (事業費 2, 930千円)

公2-(1) 環境・リサイクル啓発事業 (事業費 122千円)

環境・リサイクル産業への理解と環境意識の醸成を目的に事業を実施する。

①おもしろ科学教室の開催 (7月予定)

小学生を対象として、理科への関心を高め、自然環境やリサイクル、ものづくり等に興味を持つ契機とすることを目的に、地域企業が実施するCSR事業等の支援を得て科学教室を開催する。

②親子わくわく環境講座の開催 (7月～8月予定)

小学生を対象として、資源や環境の大切さについて学習することを目的に、大牟田市環境部と連携して環境講座を実施する。

公2-(2) 大牟田エコタウン啓発事業 (事業費 441千円)

大牟田エコタウン事業への理解と大牟田市エコサックセンターの利用の促進を目的に実施する。

①エコタウンフェアの開催 (11月予定)

市民を中心として、環境、科学、物づくりに関する教育・啓発と合わせてエコタウンの周知を、大牟田市や有明工業高等専門学校等と連携して実施する。

②エコタウン施設見学会の開催

中学生を対象に、エコタウンに立地する企業の施設見学会を、大牟田市教育委員会と連携して実施する。

他1 大牟田エコタウン事業関連設備等管理委託事業 …… (事業費 1, 400千円)

①大牟田エコタウン事業用地内共益設備維持管理

大牟田市からエコタウン事業用地内の共益設備維持管理業務を受託し、上下水道ポンプや調整池等の適正な維持管理を行い、エコタウン立地企業の円滑な操業を確保する。

他2 賛助会員特典事業 …… (事業費 388千円)

当財団の目的に賛同し、その目的達成のため協力、支援を行う法人より年会費1万円を受領し、合計額の60%を公益目的事業、40%を公益目的事業及び特典事業等に充当し、これまでの繰越金とともに事業を実施する。

①公益目的事業への年会費充当

地域活性、環境リサイクルに関する市民意識の向上、環境にやさしいまちづくりに寄与することを目的に、「産学官連環交流会」の開催に対し支援するとともに、「公2 資源循環型社会推進事業」に使用する。

②特典事業

・情報提供事業

各種セミナー、研究開発の公募情報等をメールの配信し、併せて、当財団のHP等で賛助会員（企業）を紹介PRする。

・研修等助成

技術向上を目指した有料の講習会等へ参加する場合、年間5,000円を上限として参加費を助成する。

・施設利用助成

エコサルクセンターを利用する場合、年間3,000円を上限として利用料を助成する。

③賛助会員交流会の開催

会員相互の情報交換等を目的に、財団及び会員企業の事業活動の紹介等を実施する。

管理費（法人会計）……（事業費 4,331千円）

当財団事務を適正かつ円滑に執行する。